

国際医療福祉大学塩谷病院運営状況について

国際医療福祉大学塩谷病院から次のとおり運営状況について報告がありましたので、お知らせします。

項目	年月	平成21年4月	平成22年4月	平成23年4月	平成24年4月	平成21年4月との比較
病床数		300	300	300	240	
うち休床数		163	150	110	40	
実稼働病床数		137	150	190	200	146%
1日平均入院患者数		45.7	105	127	160	350%
1日平均外来患者数		294	357	386	426	145%
時間外・救急患者数		174	200	199	290	167%
手術件数		29	31	67	90	310%
常勤医師数(承継前7人)		20	22	26	29	145%
看護職員数		87	103	122	145	167%
総職員数		225	274	345	398	177%

- 平成24年4月に、那須塩原市にある国際医療福祉大学病院へ休床していた60床を移転しましたが、移転した病床は休床していた部分であり診療体制には何ら影響はありませんのでご安心ください。また本年4月には、実稼働病床を10床増やして合計200床とし、入院患者様をさらに受け入れるための体制をすでに整えております。
- 入院および外来の患者様の数、手術件数などは大幅に増加しております。特に、手術数は整形外科を中心に、平成21年と件数で比較して約3倍の実績となっております。
- 平成23年4月には新たに回復期リハビリテーション病棟を開設し、本年4月からは、スタッフを拡充しております。また、5月からは、病棟にて日曜・祝日も含めた365日、リハビリテーションを実施できます。ご利用者様が、1日でも早く運動機能を取り戻せるよう、お手伝いをしております。
- 本年4月からは、看護師の働きやすい環境を充実させるべく、院内保育室を開設しました。
- 医師は承継当時の7人から現在では29人まで増員するなど、スタッフも大変充実しております。

今後も、良質な医療を提供して市民の皆様の健康をお守りするとともに、国際医療福祉大学病院を始めとするグループの医療福祉施設や塩谷看護専門学校など、医療スタッフ養成校とも連携を図りながら、地域医療の発展に貢献していく所存です。

国際医療福祉大学塩谷病院 病院長 江口光興

問い合わせ/健康増進課 ☎(43)1118

あなたの税が未来を拓く

市町村税徴収強化月間2012夏

税源移譲により、歳入に占める地方税の割合が高まりました。それにより、国ではなく納税者の皆さんが、自分たちのまちを支えていくことになり、自主財源の確保は、市にとって重要な課題となっております。

また、収入の確保のみならず、公平な徴収による納税者の信頼を確保するためにも、滞納整理を推進し滞納を防止する必要があります。

そこで、7～8月を「市町村税徴収強化月間2012夏」として、県と協力して、県下一斉の徴収の強化に取り組みます。

問い合わせ/税務課 徴収班 ☎(43)1115



平成25年度 矢板市職員採用案内

受付期限/8月16日(木)必着
受付時間/8:30~17:15

区分及び人数	受験資格 ※詳しくは、市のホームページか、総務課・市民課・各公民館(矢板・泉・片岡)にある採用試験案内をご確認ください。
一般事務 8人	○高等学校卒業程度の学力を有する方(A~D共通)
A 行政Ⅰ 4人程度	○昭和52年4月2日~平成5年4月1日に生まれた方
B 行政Ⅱ 1人程度	○平成5年4月2日~平成7年4月1日に生まれた方
C 身体に障がいのある方 1人程度	○昭和52年4月2日~平成7年4月1日に生まれた方 ○身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている方(第1次試験日までに交付見込みの方も含む) ○自力により通勤ができ、かつ介護者なしに一般事務職として職務の遂行が可能なる方 ○活字印刷(文字の大きさは10ポイント程度)による出題に対応できる方 ○電話や窓口の応対に対応できる方
D 土木 1人程度	○昭和52年4月2日~平成7年4月1日に生まれた方 ○学校教育法による高等学校以上の学校において土木工学に関する課程を修めた方、または修める見込みの方
E 学芸員 1人	○昭和52年4月2日~昭和60年4月1日に生まれた方 ○学校教育法による大学(短期大学を除く)にて考古学に関する専攻課程を修め、かつ学芸員資格を有する方 ○大学卒業後、文化財保護関係(埋蔵文化財発掘調査など)の実務経験が、平成24年7月1日現在で5年以上ある方

第1次試験日・会場/9月16日(日) 矢板東高等学校

申し込み方法/総務課(市役所本館2階)・市民課(市役所本館1階)・各公民館(矢板・泉・片岡)にある申込み用紙(市のホームページからもダウンロードできます)に必要事項を記入し、写真をはって直接総務課へお持ちいただくか、郵送でお申し込みください。(土曜・日曜・祝日は、市役所で日直がお預かりします。)

郵送での申込書請求・提出方法/

請求…封筒の表に「採用試験申込用紙請求」と朱書きし、140円切手をはった返信用封筒(あて先明記)を同封し、請求してください。

提出…封筒の表に「採用試験受験申込」と朱書きし、80円切手をはった返信用封筒(あて先明記)を同封し、提出してください。

申し込み・問い合わせ/〒329-2192 矢板市本町5-4 矢板市総務課 ☎(43)1113

[HP http://www.city.yaita.tochigi.jp](http://www.city.yaita.tochigi.jp)

水道水の放射性物質検査について

市では現在、水道水の放射性物質含有量を測定しています。寺山ダムが水源の水道水は週に一回、また、浅い井戸の水源1ヶ所の水道水は月に一回、深い井戸の水源6ヶ所の水道水は輪番で測定をしています。

原発事故発生の直後はヨウ素131が検出されましたが、これも飲用を制限する必要はない値でした。その後、平成23年4月から放射性物質は検出されていません。より詳しい内容は市のホームページや、行政区に配布している回覧の「矢板市内における放射線量測定結果」7月以降の分をご覧ください。

問い合わせ/上下水道事務所 ☎(44)1511

[HP http://www.city.yaita.tochigi.jp/](http://www.city.yaita.tochigi.jp)



測定用のゲルマニウム半導体検出器